

社会編

お客さまとともに

お客様満足度 (CS) 向上

キーウェアグループでは、より高品質のソリューションサービスを提供し、お客様にご満足いただくため、日頃より改善活動に努めています。

お客様満足度 (CS) アンケート実施

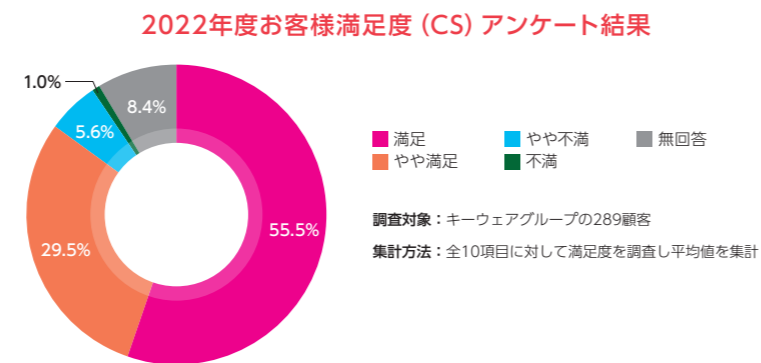
キーウェアグループでは、お客様に対して満足度調査のアンケートを実施し、自身の業務の改善やお客様によりご満足いただくために結果を活用しています。

いただいたご意見／ご指摘につきましては、直ちに社内でも共有し、改善に取り組んでいます。

CS改善活動実施

よりお客様にご満足いただくため、各部門にてアンケート結果の分析を行い、CS改善活動計画を策定し、改善活動を実施しています。

各部門での活動状況は、経営層を含め月次で確認し、改善活動を推進しています。



株主・投資家の皆様とともに

基本的な考え方

キーウェアソリューションズは、市場から適正な評価を得るために、企業としての説明責任を果たすことを経営の最重要課題の一つとして位置づけています。

株主・投資家をはじめとしたステークホルダーの皆様へ、充実した情報開示を行うことにより、キーウェアグループに対する理解を深めていただくとともに、皆様の声を社内へフィードバックし、経営・IR活動へ活かしていくことで企業価値向上に努めていきます。

情報開示の基本方針

株主・投資家の皆様に適宜、正確かつ公平な情報を提供するため、会社法、金融商品取引法、各種法令等を遵守し、東京証券取引所の「有価証券上場規程」で定められる情報及びそれらに準拠した情報並びにその他の重要な情報を迅速に公開するほか、キーウェアグループを理解していただくために有効な情報についても、積極的な開示に努めることを基本方針としています。

株主・投資家の皆様とのコミュニケーション

株主・投資家の皆様向けのIRツールとして、株主通信「KEYWARE TIMES」や、アニュアルレポートなどを発行しています。多くの方々に迅速かつ公平にIR情報をお伝えするため、IRサイトにおいて決算情報、財務データをはじめ、キーウェアグループの強みや特徴などを日本語と英語で掲載しています。また、年2回、アナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催し、その様子を動画で配信しています。



株主通信「KEYWARE TIMES」



●所有者別株式分布状況 (2023年3月31日現在)



地域社会とともに

PICK UP 南相馬市鎮魂復興市民植樹祭に参加しました

2023年6月に開催された「第11回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭」に東京地区2社、東北支店、キーウェア東北(株)の社員21名で参加しました。

南相馬市は、東日本大震災時震度6弱を観測し、それに伴って発生した巨大津波により多くの方の尊い命が奪われました。犠牲となった方々を慰霊するため、震災で発生したガレキを活用したマウンドを築き植樹し、震災の教訓を後世に継承する「鎮魂の森」を築いています。森が地域の人たちを見守り続けてほしいという願いを込めて、2013年から植樹を行っています。今回の植樹会場「北泉海浜総合公園」は、サーフィンの名所としても知られています。

今回は1,200名でこの地域に自生する在来種21種類2万本の植樹を行いました。当日は雨でしたが、経験者も初心者も無事に植樹を実施することができました。何も無い丘に2時間くらいで、苗を植え藁を敷いて縄で固定して植樹が完了するのは感動的でした。

今後も被災地の復興に役立つ活動を行いたいと考えています。



PICK UP 東京ベイ・クリーンアップ大作戦に参加しました

2022年11月に開催された「東京ベイ・クリーンアップ大作戦」に東京地区2社の社員及び家族の合計28名で参加しました。「東京ベイ・クリーンアップ大作戦」は、「東京港を泳げる海に！ハダシで歩ける砂浜に！」をスローガンに2013年から毎年3回お台場海浜公園でクリーンアップキャンペーンを実施しています。一見してゴミは見当たらないですが、よく見るともうすぐマイクロプラスチックになりそうな劣化したプラスチックのかけらが散見している海岸を1時間かけてゴミ拾いを実施しました。少しでも海岸の美化や海洋プラスチック汚染の減少に協力させていただけたならうれしく思います。

キーウェアグループでは、海洋プラスチックゴミへの対応及び地域社会の環境保全や住みよい街づくりに貢献することを目的に会社近辺の清掃活動を行っています。

八幡山本社では、毎月1回始業前の清掃活動と秋に甲州街道の落ち葉清掃を行っています。クレヴァシステムズでは、港区が主催している清掃活動に毎回参加しています。キーウェア九州では、会社近辺の公園の清掃活動を実施しています。今後も継続して実施していきます。



オンラインインターンシップの実施

学生の皆様の職業観、職業意識の形成・向上を目的として、インターンシップを実施しています。新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、2020年度からオンラインで開催しています。

2022年度は、8月に学校からの推薦者を対象とした5日間コースを1回、8月と翌年1月には一般募集向けの半日コースを計18回行いました。

システムエンジニアの仕事を理解してもらうために、お客様の要望を実現するコンサルティングやプログラミングについて社員と交流しながら、約180名の学生に体験してもらいました。

システムエンジニアの業務の流れを経験してもらうとともに、オンライン開催を通じて、ウィズコロナ・アフターコロナの時代の働き方について実感してもらう機会も提供できました。



献血の実施

毎日輸血を必要とする方が多くいます。血液は人工で作ることができず、長期保存もできないため、多くの方々の献血が必要ですが、献血率は高くありません。

日本赤十字社から12月は輸血用血液の確保が難しいとお話をいただき、八幡山本社では毎年12月に献血車に来ていただき、会社としての献血を実施してきました。新型コロナウイルス感染拡大により血液の確保が厳しい状況にあるとお話を聞き、2021年から年2回の献血を実施することといたしました。2023年も6月上旬に実施し、多くの社員から協力が得られました。今後も年2回の献血を継続していきます。

